

平成24年度研究科横断型教育プログラム(Bタイプ)授業科目

開講方式	Bタイプ (特別開講型)	研究科名	教育学研究科	横断区分	文理横断型	開講場所	吉田南1号館 (2階)1共22
授業科目名	大学で教えるということ			講義担当者 所属・氏名	教育学研究科 大塚雄作・松下佳代・ 飯吉 透・田口真奈		
配当学年	修士 博士後期 専門職	単位数	1 単位	開講期	10月4日、11日、18日、 11月15日、29日、12月13日 (木)14:45-16:15 2月22日(金)14:00-17:00 (4回目以降については、変更す ることがある)	授業形態	講義・演習
【授業の概要・目的】							
<p>・将来、大学教員を目指す大学院生にとって、研究者としての力量とともに、教育者としての力量を養うことは、近年とくに重要になってきている。本授業では、参加者同士の議論を中心に、大学で教えるということに関する知識とスキルを身につけることを目的とする。</p> <p>・本授業は、講義を中心とした基礎知識獲得編、参加者が模擬授業と検討会を行う実習編、さらに、東京大学「東大フューチャーファカルティプログラム」との共同ワークショップによるリフレクション編の3部からなる。</p>							
【研究科横断型教育の概要・目的】							
<p>理系・文系を問わず、自らの研究領域を初学者であるところの学生に教えるためには、相応の知識とスキルが必要であるが、本授業で獲得を目指すのは単なるティーチングスキルにとどまらない。大学院生同士が、研究領域あるいは大学という枠を越えて、「大学授業」について議論を行うことで、各自が大学で教えるということに関する広い視野を持つことを目指す。</p>							
【授業計画と内容】							
<ol style="list-style-type: none"> 1. 世界の中の日本の大学教育(教育学研究科 飯吉透教授) 2. 大学授業をデザインする(1)(教育学研究科 松下佳代教授) 3. 大学授業をデザインする(2)(教育学研究科 松下佳代教授) 4. 模擬授業と検討会(1)(教育学研究科 大塚雄作・松下佳代・田口真奈) 5. 模擬授業と検討会(2)(教育学研究科 大塚雄作・松下佳代・田口真奈) 6. 模擬授業と検討会(3)(教育学研究科 大塚雄作・松下佳代・田口真奈) 7. 教えるという仕事を考える(1)東大との共同ワークショップ (教育学研究科 大塚雄作・松下佳代・田口真奈) 8. 教えるという仕事を考える(2)東大との共同ワークショップ (教育学研究科 大塚雄作・松下佳代・田口真奈) 							
【履修要件】							
特になし							
【成績評価の方法・基準】							
授業中の模擬授業・討論への参加度およびリフレクション・シートをもって評価する。							
【教科書】							
特になし							
【参考書等】							
<p>京都大学高等教育研究開発推進センター編(2012)『生成する大学教育学』ナカニシヤ出版 梅田望夫・飯吉 透(2010)『ウェブで学ぶ—オープンエデュケーションと知の革命』ちくま新書 池田 輝政・戸田山 和久・近田 政博・中井 俊樹(2001)『成長するティップス先生』玉川大学出版部。</p>							
【その他(授業外学習の指示・オフィスアワー等)】							
<p>教育に関心がある大学院生だけではなく、将来大学教員という職種を希望している大学院生であれば、所属や専攻を問わず、受講を歓迎する。なお、受講に際して疑問等がある場合は教育学研究科・高等教育開発論講座 田口真奈(taguchi.mana.3z@kyoto-u.ac.jp)までメールにて問い合わせること。</p>							